

あのね  
第48号  
2026.1  
(年2回発行)

# あのね



## 特集

### 「親子の居場所、 みんなの居場所」

あなたにとっての居場所とは？

冬のホッとおでかけ情報

子育て家庭や妊婦さんにうれしい応援サービス♪

あおもり子育て応援パスポート

この本、読んでみて！ 編集委員のおすすめBOOKs

青森県子ども家庭支援センター 実施事業報告

# 特集

# 「親子の居場所、みんなの居場所」

## あなたにとっての居場所とは？



おしえて！

### 親子・ママ・パパの居場所 (あのね読者モニター アンケート回答より)

自分らしくいられる  
「居場所」はありますか？

ある 8人

ない 2人

- ゆったりできるカフェ (友だちと過ごす時間)
- 家庭が居場所 (リビングが落ち着く♪)
- 職場 (子どもと離れられる場所が欲しい)
- SNS (写真やコメントなどを発信)
- よく行く子育て支援センター (話しやすい)
- 温泉 (お湯につかりながらおしゃべり)

こんな「居場所」  
あったらいいな～

#### わたしにとって

- 気軽に悩みを相談できる場所
- こどもをあずけてゆっくり話れる場所
- ひとりでゆっくりお昼寝ができる場所があったらいいな…

#### 親子にとって

- 子連れで気軽に行けて、飲み物 & デザートつきのランチが楽しめる場所
- 室内の大きな遊具場や、くつろげるスペースがある施設

#### 「居場所」

#### をみつけるヒント&コツ

- キッズスペースに置かれているチラシなどを見る
- SNSで「#青森子育て」で調べると、県内のイベント情報などを知ることができて便利
- 親子向けのイベントに参加して、いろいろな団体の活動情報をゲット
- 自治体のSNSをフォローすると、あまり知られていない親子向けイベントに出会えることがあります！

状況や価値観によって「居場所」の条件や理想は人それぞれ。  
気づいていないだけで、すでに身近にあるのかもしれない。

落ち着く

ホッとする

楽しい

## わたしの居場所

(あのね編集委員より)

### 専門的な相談ができる場所

保育園の情報を知りたくて、子育て支援センターに相談したことがあります。スタッフの方がすぐに情報を提供してくださり、あっという間に選択肢が広がりました。



また、「あのね」編集委員として活動するようになってからは、子育てに関する話題はもちろん、様々なことを気軽に話せる編集会議が、わたしの新たな居場所になっています。(A)

### 交流や共有の場所

発達に心配のある子を持つ親が、気持ちを共有し、学び合える場所があればいいと思い、団体を立ち上げました。

きっかけは、「自分だけだと思ったら悲しくなった」というママの言葉。理解されにくい特性や、周りとの認識のすれ

違いから孤独を感じる親が多いのです。

心がけていることは、「ひとりではないと思える場所」「ここに来ると安心できる」「受け入れてくれる仲間がいる」と感じてもらえるような「心の拠り所」となる場を提供することです。(M)



### 心が休まる空間

チラシを見て、親子で体験できるイベントを運営している子育て団体の集まりに参加。

スタッフや先輩ママたちに、子育ての悩みを聞いてもらったり、オススメのカフェを教えてもらったり…

交流を通して活動の幅が広がりました。娘にとっても、親以外の大人と関わる機会になり、新しい価値観や考え方に触れる成長の場になっていると思います。(K)



### 自己実現のチャンス

家事・育児・仕事以外の「何か」をやりたい…そんな気持ちを抱く日々の中、「これだ!」と思えることに出会いました。夫の後押しもあり、思い切っ

てはじめたハンドメイド販売。毎日忙しく、無我夢中で走りつづけてきました。ステキな出会いやサポートにも恵まれて、ステップアップのチャンスに期待が膨らみます。わたしらしくいられるワークは自分を表現できる大切な存在。まずは「やってみる!」挑戦することが大事です!(J)



子育てにちょっと疲れた、誰かに話をきいてほしい、仲間がほしい…  
そんなとき、ふらっと気軽に立ち寄れる場所、あったらいいな

## 地域子育て支援センター・子育てサークルなど

ほかの子育てママ・パパとの交流やつながりを通じて、親自身の「こころ」と「子育て」をサポートする大切な場所です。



**育児に関する相談・援助**  
専門のスタッフが育児に関する悩みの相談にのったり、様々な情報提供を行っています。

**子育て関連情報の提供**  
地域の子育て情報を収集し、提供しています。

**子育て講座・講習の実施**  
子育てに役立つ講習会などを開催しています。

**親子の交流の場**  
親子同士の交流を促し、孤立感を解消する役割を担っています。

### 施設紹介

## みどり保育園 地域子育て支援センター「みどり」



弘前市大字吉野町7-10 ☎ 0172-32-0510  
9:00~17:00まで予約不要でいつでも利用可能（日祝を除く）  
（12月~3月までの冬期間は16:30まで）



▲詳細はこちら

園から独立した一軒家の施設。親子がゆったりと気兼ねなく利用できます。まるで実家のような、ホッとできる空間。子育てをする「ママのケア」が充実した温かい施設です。

▶冷蔵庫や電子レンジなどが利用できるキッチンがあり、飲食スペースでは持参した昼食を楽しめます



◀木のぬくもりに囲まれた部屋には、おもちゃやハンモックがあります

▼2階の部屋では親子でお昼寝もOK（子ども用タオルを2枚お持ちください）



## 「子ども第三の居場所」事業 学習・生活支援モデル

日本財団が2016年から全国各地に開設。様々な課題を抱える環境にある子どもたちを対象に、放課後の居場所を提供し、食事、学習習慣、生活習慣の定着、体験機会を支援しています。

青森県の  
3拠点

### 「このめ～ Giving Tree AOMORI～」 NPO法人プラットフォームあおもり（青森市）

地域で暮らすみんなが、みんなの子どもたちと育て合う地域社会を目指し、地域の子育てコミュニティとして2022初夏より運営を開始。



青森市古川1-20-11 メゾンビル2階  
☎017-763-5522  
毎週火・土（週2日）  
青森市内に住む小学生で会場まで通える方



▲詳細はこちら

### 「Le・Ciel（ル・シエル）」 社会福祉法人みつは会（八戸市）

子どもたちにとって必要な生きる力の基盤となる、生活力・学力・コミュニケーション能力に寄り添いながら、共に育ち合える居場所となることを目指します。全ては子どもたちのwell-beingのために…。



八戸市西白山台3-20-7  
☎0178-79-3997  
子育て世帯 10:00~13:00  
小学生～高校生、保護者 13:00～19:00  
さまざまな事情を抱える未就学の親子、小中高高校生、保護者



▲詳細はこちら

### 「みんなのいばしょ あご～る」 社会福祉法人若竹会（三沢市）

小学生を中心に地域の方々が気軽に足を運んでいただける「みんなのいばしょ あご～る」。子どもからおとなまで多世代交流を実現する新たな空間。



三沢市岡三沢3-9-23  
☎080-2197-2321  
月・水・金（下校時～18:00）  
土（月2回 9:00～17:00）  
小学生～高校生および地域のみなさま



▲詳細はこちら

## 児童館・放課後児童支援

### 児童館

遊びを通して、子どもの自主性・社会性・創造性を育むことを目的としています。

無料・登録不要

乳幼児から高校生まで幅広い年齢層が利用できる（乳幼児は保護者同伴）

### 放課後児童支援

放課後や長期休暇に遊びと生活の場を提供。保護者の子育てと仕事の両立を支援しています。

有料・登録必要／小学生が対象／保護者が就労などの理由で昼間家庭にいないことが条件

保護者の就労状況や家庭の事情を考慮した審査あり

※「放課後児童クラブ」や「学童保育」など、自治体や施設によって様々な呼び方があります

### 放課後等デイサービス

発達の特長や障がいのある子どもを対象とした福祉サービスです。

1割を自己負担

6歳から18歳までの就学児童が対象、自治体に療育の必要性が認められれば利用可能

利用には「通所受給者証」の取得が必要

## フリースクールやサードスペースなど

様々な理由で学校に行くことが難しい子

何らかの事情を抱えて学校に通うことが難しい子どもたちのための、民間の教育機関です。公的な機関ではなく、個人やNPO法人などが運営しています。子どもの主体性を重視した教育が行われています。



# 冬のホッとおでかけ情報

各施設の利用内容が変更になっている場合があります。お出かけ前に最新の情報を必ずご確認ください。

## 青森市 jazz time disk

## 大人も子どもも気軽に集まれるジャズ喫茶

2024年10月、青森市奥野にオープンしたジャズ喫茶「jazz time disk」は、空手道場と学習塾、学童保育施設がひとつになった、子どもたちの新たな居場所です。

老舗ジャズ喫茶だった先代の店から受け継いだ特注のスピーカーでジャズを聴きながら、ランチやドリンクを楽しむことができます。1人でゆったりくつろぐことはもちろん、親子連れや学生も訪れるオープンな雰囲気です。

2階の空手道場はレンタル可能。ランチ会などで楽しむ親子もいるそうです。柔らかい床なので、ハイハイする赤ちゃんも安心。授乳ができる個室もあります。カフェ前のテラスでは、親子で楽しめるワークショップも開いています。

地域みんなが子育てに関わる「場」を作りたいというオーナーの思いを形にした、子育て世代注目の多機能空間です。

(取材：古川)



▲金融機関旧店舗を活用した建物はガラス窓が広く明るくて開放的!



◀平日のカフェタイム終了後の「スタディカフェ」は中高生が無料で利用できます♪

住/青森市奥野2-26-8 電/017-773-2381

営/【カフェ】jazz time disk 火～金10:00～15:00、土10:00～18:00

(日・月曜日休み)

【学童】放課後～19:00(時間制限なし) 週1回より、月～金曜日通い放題があります

【塾】月～金 放課後～21:00(時間制限なし) 中高生対象

【空手】青森・弘前・八戸・十和田(幼児～大人) 日程・料金・場所についてはHPをご覧ください

【スタディカフェ】中高生の自習室 月～金15:00～21:00(土・日曜日休み)

※各スペースの詳細はHPをご覧ください

ディスク 青森市



1 前店舗から受け継いだスピーカーやレコード、インテリアたちが持つ物語や歴史には、たくさんの人の思い出や時間が刻まれています

2 生きる基本を楽しく真剣に身に着的る空手教室を併設

3 空手道場の一角にあるキッチンでは学童を利用することも子どもたちが大人といっしょに調理をします(長期休み期間)



▲HPはこちら (子ども塾 ころおび)

## 八戸市 BOUNXI トランポリンパーク

## 遊びながら筋力や体幹を鍛えよう!

八戸駅西口にあるトランポリンパーク「BOUNXI (バウンシー)」は、非日常的な体験ができる新感覚の施設です。

パーク内には様々なタイプのトランポリンがあり、高くジャンプしたり、高いところからダイブしたり、バーをくぐったり、ジャンプで飛び越えたりと、ここでしか味わうことができない体験が盛りだくさん!

トランポリンで遊ぶことは、すべてのスポーツに重要な「体幹」が鍛えられ、空間認知や筋力アップ、集中力などを養うことにも期待がもてます。

運動不足になりやすい冬の時期、親子で楽しみながら体づくりをしませんか?

利用するにはネット予約を推奨します。また、安全に楽しむために「専用グリップソックス」の購入をお願いします。(取材：工藤)



▲飲食店や屋外イベントの開催など、様々な楽しみ方ができる「スポーツ複合商業施設」です



▲冬季期間はイルミネーションの幻想的な光に包まれます

住/八戸市尻内町字内矢沢12 電/0178-20-7747

営/●月～金 10:00～19:00(最終受付18:00)

●土日祝 9:00～19:00(最終受付18:00)

休/木曜日

入場料/●平日：幼児(6歳～)500円、小中学生600円、高校生800円、大人1300円

●土日祝：幼児(6歳～)800円、小中学生900円、高校生1100円、大人1600円

●専用グリップソックス：300円

年齢/6歳以上 ※年齢制限の利用についてはHPをご覧ください。

0～5歳の方・保護者・付添いの方は無料の待合室(2階)で見守ることができます。

▲HPはこちら



バウンシートランポリンパーク 八戸市



1 全9種類のアトラクションと31面のトランポリン数は東北最大規模! 安全第一を考慮した「国際規格」で設計されています

2 練習して上手になると高くジャンプできるように♪楽しさもUP!!

3 小学生対象のトランポリンスクールは随時開催します! 運動が苦手なお子さんも笑顔で楽しめます

※詳細はHPをご覧ください



子育て家庭や妊婦さんにうれしい応援サービス♪

# あおり子育て応援パスポート

## あおり

### 結婚・子育て応援サイト



お申込み  
無料

「あおり子育て応援パスポート」を提示すると、お得な割引や、お出かけにやさしいサービスなど、お店によっていろいろな特典が受けられます！

あおり子育て応援パスポートは、18歳未満のお子さんのいるご家庭もしくは妊娠中の方が申請できます！

スマホでカンタン申込み！  
あおり結婚・子育て応援サイトから

あおり結婚・子育て応援サイト  
<https://kosodate.pref.aomori.jp/>



※協賛店によっては、こども同伴・母子健康手帳の提示等が必要になる場合があります。

「にこにこ店」と「ほのぼの店」の2種類を称して「あおり子育て応援わくわく店」といいます。

にこにこ店

青森県内はもちろん、全国の協賛店で「パスポート」を提示すると、割引や特典が受けられる。

ほのぼの店

妊婦さんや子育て中の方がお出かけしやすいサービスや設備を提供！

《協賛店の一例》子育て家庭にやさしいサービスを提供しています

設備マーク

- 授乳室
- 粉ミルクのお湯の提供
- こども用食器貸出
- ベビーカー貸出
- おむつ交換スペース
- プレイルーム
- こども用イス貸出
- トイレ内ベビーチェア
- 禁煙
- 妊婦等のための休憩用イス
- 子育て情報等発信用掲示板

県内4店舗 成田本店（しんまち店・サンロード店・つくだ店・みなと高台店）

「なりほん」の愛称で親しまれる

地域に根ざした書店

明治41年創業。青森県民なら知らない人はいない老舗の書店。話題の新刊から、雑誌、児童書、絵本、文具、雑貨など幅広いジャンルを取り扱っています。

児童書コーナーの棚は低めに設計されていて、こどもが自分で読みたい本を手にとることができるなど、やさしい配慮がされています。

「紙の本」が持つ温かさや手触りの大切さを伝えてくれる、世代を超えて愛されつづける地元の本屋さんです。（取材：大山）



▲コミック・児童書をメインとしたフロアはゆっくりと本を選ぶことができる空間です



▲季節の商品は、お客さんの目に留まりやすい場所に、年間を通して陳列されている「おむつ用品」は観光客にも人気!

住/本社:青森市新町1-13-4  
電/しんまち店 017-723-2431  
サンロード店 017-776-2457  
つくだ店 017-742-3011  
みなと高台店 0178-35-6161  
営/各店舗による  
休/無休  
※各店舗の情報はHPをご覧ください



▲HPはこちら

成田本店



文具事務用品100円お買い上げにつき、通常の2倍のポイントを差し上げます。（1ポイントで1円分のお買い物ができます）※ただし、特價商品は除きます。

▲青森市中心部の商店街に立ち並ぶしんまち店。SNSで話題の商品をいち早く取り入れ、老若男女・トレンドに敏感なお客さんで賑わいます  
※画像はしんまち店です

県内5店舗 JINS（青森ラビナ店・シーナシーナ弘前店、青森ELM店、イオンモール下田店、青森ドリームタウンALI店）

メガネを通して美しく豊かな人生を



▲メガネ年間販売本数日本一（自社調べ・2024年8月末時点）を誇り、子どもから大人まで多くの人に人気の身近なメガネ店♪

青森県内の複合商業施設に5店舗を展開しているJINSは、家族で気軽に立ち寄れるアイウェアショップです。

定番からトレンドまで、高品質なメガネが幅広く揃っています。選ぶのが楽しい豊富なラインアップが魅力です。こども用メガネの作り方について不安な親子にも、正確&慎重に相談にのってくれるので、安心してぴったりのメガネを見つけることができます。

子育て世代の「あったらいいな」の声に寄り添うサービスの提供など、子育てにやさしいお店です。

（取材：葛西）

※画像は青森ELM店です



▲店内の一角には給本コーナーがあり小さなお子さま連れにもやさしい

フレーム・レンズが1年で2回まで保証交換無料。



▲アプリ登録で保証が1年に延長される「U-18 PASSPORT」は成長期のお子さまにも安心のサービス

住/県内5店舗  
電/青森ラビナ店 017-734-3352  
シーナシーナ弘前店 0172-26-8872  
青森ELM店 0173-33-6616  
イオンモール下田店 0178-56-8122  
青森ドリームタウンALI店 017-729-0211  
営/各店舗による  
休/休業日についてはHPをご確認ください

※各店舗の情報はHPをご覧ください



HPはこちら▶

JINS 青森県



子育て応援パスポート提示で5% OFF。  
※一部除外品がございます。  
※他のクーポンとの併用はできません。  
※対象外商品：セール品、Snow Peakコラボ、雑貨小物等。



# この本、読んでみて! 編集委員のおすすめBOOKS

0～2歳

## バスなのね

中川ひろたか/文 100%ORANGE/絵  
ブロンズ新社 935円(税込)

椅子を並べてバスごっこをする男の子のお話。動物たちが次々と乗ってきては降りていき、「バスなのね」というリズムカルな言葉をくり返します。膝の上にお子さんを乗せて揺れながら読むと、より楽しいです。



3歳から

## とけいのほん①

まついのりこ/作  
福音館書店 1,100円(税込)

短針がちび、長針がのっぽ。カラフルな絵とわかりやすい仕掛けが満載です。日常のリズムに沿って進むため、小さなお子さんでも「〇時!」と自然に口から出るように。時計や時間の感覚を育むのに役立つ一冊です。



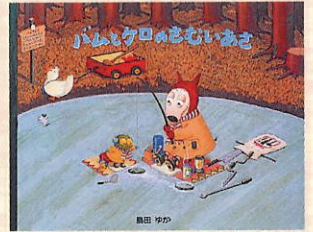
3歳から

## バムとケロのさむいあさ

島田ゆか/作・絵  
文溪堂 1,650円(税込)

バムとケロの人気シリーズ。ストーリーはもちろん、作中の家具やお菓子も可愛くて楽しい!どのページも見るたびに新しい発見があり、親子で何度も楽しめる絵本です。

ケロのやる事が2歳前後のこどもの行動と重なり、「クスッ」と笑ってしまいます。



一般

## こどもスマホルール 賢く使って、トラブル回避!

竹内和雄/著  
時事通信出版局 1,980円(税込)

高度情報化社会を生きる私たちはインターネットを駆使しています。ネットやスマホの使用で重要なのは使い方。こどものネット利用の問題に直面している方、スマホを持たせることにお悩みの方、ぜひこの本を参考に、親子で賢い使い方を話し合うきっかけにしてみてください。



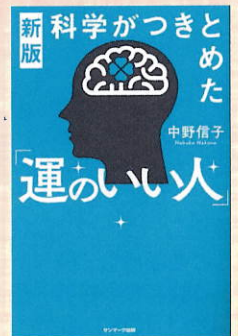
一般

## 新版 科学がつきとめた 「運のいい人」

中野信子/著  
サンマーク出版 1,650円(税込)

知りえなかった脳の機能について、脳科学の視点からのヒントが書かれています。

しかし、ひとりひとり脳のタイプは違うもの。自分の脳はどんな特徴を持っているのか?まずは自分自身を知ることが鍵になっているのかもしれない。



紹介した本は、すべてアピオあおもり内「情報ライブラリー」で借りることができます。

## アピオあおもり情報ライブラリー

### ◆利用時間

9:00～19:00(日・祝は17:00まで)  
毎週水曜日、図書整理日、年末年始(12/29～1/3)を除く

### ◆貸し出しは

青森県に在住の方が対象です。初めて借りる方は名前と住所を確認できるもの(運転免許証・マイナンバーカード等)をお持ちのうえ、カウンターにてお申し込みください。

### ◆図書・ビデオ・DVDを借りる(14日以内)

利用者カードと一緒にカウンターへお出ください。  
一般図書または児童図書は5冊まで。  
ビデオ・DVDはいずれか1本まで。

### ●来館による貸出のほか、次の方法も利用できます。

#### 郵送による貸出(図書と啓発ビデオ・DVD) (情報ライブラリーの利用者カードをお持ちの方)



### ◆返却は

情報ライブラリー開室中はカウンターへ。閉室後21:00までは「アピオあおもり」総合受付へ。

### ◆電話

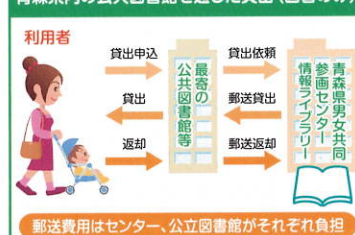
**017-732-1024**  
(情報ライブラリー直通)

ビデオ視聴、レファレンス、予約・リクエストサービスもできます。お気軽にカウンターへどうぞ。



アピオあおもり  
情報ライブラリー  
<http://www.apio.pref.aomori.jp/gender/library/>

#### 青森県内の公共図書館を通じた貸出(図書のみ)



## アピオあおもり児童図書室で開催



### おはなし いいね▶

絵本や紙しばいの読み聞かせや工作など盛りだくさん!

令和8年2月・3月の予定

2/12(木) 3/12(木)



### ◀絵本サークル うずらちゃん

英語の読み聞かせもあり、楽しく英語に触れあえます。

令和8年2月・3月の予定

2/27(金) 3/27(金)



いずれも  
11:00～11:30

参加無料

※都合により変更になる場合があります。



# 青森県子ども家庭支援センター 令和7年度実施事業報告

## 学習・体験事業

### こどもまんなか 児童福祉週間にちなんだ事業 ごじゃらっとひろば

令和7年5月11日(日) アピオあおもり  
健やかなこどもの育ちを応援する  
こどもがまんなかの体験型イベント!



▶青森県初で唯一のジャグリングパフォーマー ATTOさん。こどもも大人も楽しめる見どころ満載のステージ!



声 ジャグリングに感動!色々な体験ができて楽しかったです。来年も楽しみにしています。

## 親子・次世代育成すくすくスキンシップ事業

### 【親子対象】

#### 親子でワクワク!楽しいタオルあそび!

令和7年11月8日(土) アピオあおもり  
講師: 山口裕美子さん

声 タオルひとつでいろいろなあそびができて感動しました。



### 【子育て支援者対象】

#### 牛乳パックは万能素材!

#### 手作りおもちゃからアートあそびまで!

令和7年11月8日(土) アピオあおもり  
講師: 山口裕美子さん

声 身近なものがあそびに発展していくのがとても楽しかったです。



### 【親子対象】

#### にんぎょうげきのおみせやさん

令和7年11月16日(日) 下北文化会館  
講師: くどうたくとさん  
(人形劇屋たくたく堂)

声 体験型はとても良いと思います。人形劇もこどもたちのところまで来てくれて楽しかったです。



### 【子育て支援者対象】

#### パペットコミュニケーション講座

令和7年11月16日(日) 下北文化会館  
講師: くどうたくとさん  
(人形劇屋たくたく堂)

声 人形作り、感情の表現の仕方など参考になりました。



## 季節の行事

### 人形劇屋たくたく堂の にこにこクリスマス

令和7年12月21日(日) アピオあおもり  
協力: あおもり子ども劇場

声 こどもたちがいきいき参加して楽しんでいたのがよかったです。



## 普及啓発事業

### 第24回子育て広場

令和8年2月21日(土) アピオあおもり

これから開催

あけみ先生と一緒に

## わくわく たいそう



藤原明美先生

NHK Eテレ『いないいないばあ!』『おとうさんといっしょ!』に、体操指導スタッフとして参加しているあけみ先生があそびにくるよ! みんなでわくわく♪たのしく♪体をうごかしましょう!

同時開催 子育て関連団体パネル展示及びクイズラリー



## 活動支援事業

### 手作りおもちゃ講習会 (手作りおもちゃ講師育成事業)

令和7年6月27日(金) アピオあおもり  
7月3日(木) 八戸市総合福祉会館  
「はちふくプラザねじょう」  
7月8日(火) 弘前市総合学習センター  
講師: 宍倉千鶴子さん (おもちゃコンサルタント)



### 地域子育て支援拠点関係者研修

こども家庭支援の背景と目的を理解する  
～地域の子育て支援が求められる理由～  
令和7年10月3日(金) アピオあおもり  
講師: 金山美和子さん  
(長野県立大学 健康発達学部  
こども学科 教授)



## 調査研究事業

### 令和7年度 青森県子育て支援リスト

令和7年度、子育て支援実施施設等の実態調査における調査票の回答に基づき「あおもり子育て応援サイト」を更新しました。

## 自主事業

### ふたご・みつごのひろば ついんくる

多胎児をもつ家庭を対象に交流・情報交換の場を提供

- ① 5月25日(日)
- ② 7月13日(日) ついんくる(おさがり会)
- ③ 8月24日(日) ついんくる(兼オンライン)
- ④ 10月19日(日) 「おもちゃで遊ぼう!」  
多胎児以外も参加
- ⑤ 12月7日(日) ついんくる(おさがり会)
- ⑥ 2月15日(日) ついんくる(兼オンライン)開催予定



## 情報提供事業

\* 青森県子ども家庭支援センター HP  
<http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/>



\* あおもり結婚・子育て応援サイト  
<https://kosodate.pref.aomori.jp/>



\* スタッフブログ  
<http://blog.livedoor.jp/wakuwakuapio/>



\* Facebook・X・Instagramもご覧ください。





## 令和8年度『あのね』 読者モニターを募集します

読者のみなさまの声をきき、誌面づくりの参考とさせていただくため、「読者モニター」を募集します。毎日の子育ての中で感じたことや経験をいかしてみませんか？

- ◆内容／数回のアンケートに回答
- ◆募集条件／青森県在住で子育て中の方
- ◆期間／令和8年4月～令和9年3月(あのね49・50号)



### 【応募方法】

- ①お名前 ②ご住所 ③電話番号 ④メールアドレス ⑤年齢
- ⑥お子さまの年齢 ⑦職業 ⑧応募の動機、「あのね」の感想
- ①～⑧を明記のうえ、はがき・FAX・メールにてご応募ください。
- ※おあずかりした個人情報は本事業の目的以外に使用することはありません

### 【応募先】

- 郵送 〒030-0822  
青森市中央3-17-1 アピオあおもり内  
青森県子ども家庭支援センター  
あのね読者モニター 係
- FAX 017-732-1073
- メール kodomo-ouen@apio.pref.aomori.jp
- お問合せ 青森県子ども家庭支援センター  
TEL 017-732-1011



▲こちらからも  
応募できます



## あのね編集委員の

## あおもり弁さんじゃらっと講座

さんじゃらっと：さらっと、ちょこっと、ほんのちよっと  
(下北地方出身の前編集委員による解説です。地域や世代によってニュアンスが多少異なる場合があります)

### 下北弁特集

「津軽弁」と「南部弁」に注目されがちですが、「下北弁」もとても魅力的な方言です！

「今日しばれてらして、雪(ゆぎ)かぎゆるぐねがったべさ。雪(ゆぎ)なげたら、わんつかながまってるがせ。」

訳：「今日寒いから雪かき大変でしょう？雪捨てたら少し休んでいって。」

解説：ぶっきらぼうに聞こえるかもしれませんが、雪かきの大変さを気づかう思いやりのこもった言葉です。



「しばれてどこさ行くのもていぎだして、やーやど部屋の片付けしてぬぐまってるべし。」

訳：「寒くてどこに行くのも面倒だから早く部屋の片付けをして暖まっていようよ。」



解説：寒いと外に出るのが億劫になりますよね。そんなときは、おうちでポカポカ過ごしていただきたいものです。

★転勤、転居などで県内にお住いのみなさん、意味のわからない青森弁(津軽弁、南部弁、下北弁)、言葉が通じなくて困った経験はありませんか？編集部までどしどしお寄せください。

## 青森県子ども家庭支援センター

所在地：〒030-0822  
青森県青森市中央3丁目17-1  
アピオあおもり



▲HPはこちら

開館時間：月～土／9:00～21:00  
日・祝／9:00～17:00

プレイルーム利用時間／9:00～17:00(休館日を除く)

休館日：毎週水曜日・年末年始(12/29～1/3)

TEL：017-732-1011

FAX：017-732-1073



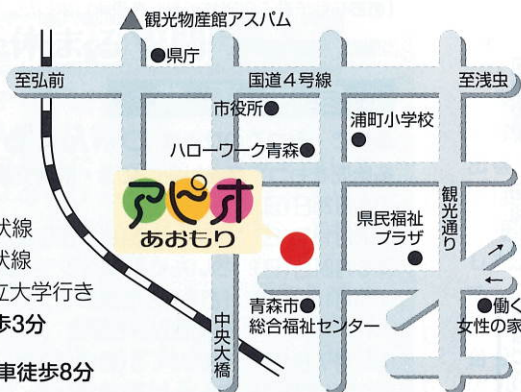
青森県  
公式LINE

県政情報をタイムリーに発信

### 交通のご案内

#### ◆青森市営バス利用

- 中央循環線  
「アピオあおもり前」下車
- 市民病院線 ●横内環状線
- 問屋町行き ●浜田環状線
- 朝日放送行き ●青森公立大学行き  
「働く女性の家前」下車徒歩3分
- 国道4号線「市役所前」下車徒歩8分



駐車場約90台 できるだけ公共交通機関をご利用のうえ、ご来館ください。

青森県男女共同参画センター及び青森県子ども家庭支援センターは、指定管理者未来へつなぐネットあおもりグループが受託・運営しています。

## ひとりで抱え込まずにご相談ください

こどもや家庭に関する相談をお受けします

- ◎どなたでもどうぞ
- ◎秘密は守ります
- ◎相談は無料
- ◎ホームページ

☎ 017-775-8080

9:00～16:00 (水曜日・年末年始を除く毎日)

「子育てQ&A」もご覧ください

<http://www.apio.pref.aomori.jp/kodomo2011/soudan.html>  
青森県子ども家庭支援センター総合相談



### ・編・集・後・記・

今回の特集「居場所」は、こどもたちにとっても、親たちにとっても、「安心」につながる必要な場所です。AIでなく、SNSでは得られない人同士が関わりあう大切さがあると思います。もっと拡がってほしいです。

2年間の編集委員の活動は、大変勉強になりました。ありがとうございました。(美)

娘が学校に行けなくなった経験があり、親子ともども、家や学校、職場以外の第3の居場所の必要性を強く感じるようになりました。今回の特集が、読んでくださった方にとっての居心地の良い場所を見つけるヒントになれば嬉しいです。(真)

「ここにいるといいんだな」と思える心安らぐ瞬間や居心地のよい場所。実は意外と身近なところや関係性の中にあつたりするのかなと思います。(情報誌担当:M)

### 子育て啓発情報誌「あのね」

第48号 令和8年1月

編集・発行／青森県子ども家庭支援センター

編集委員

葛西樹里・工藤美賀子・古川真琴・大山杏奈

表紙／栗生友香

転載・引用・リンクをご希望の方はご連絡ください。